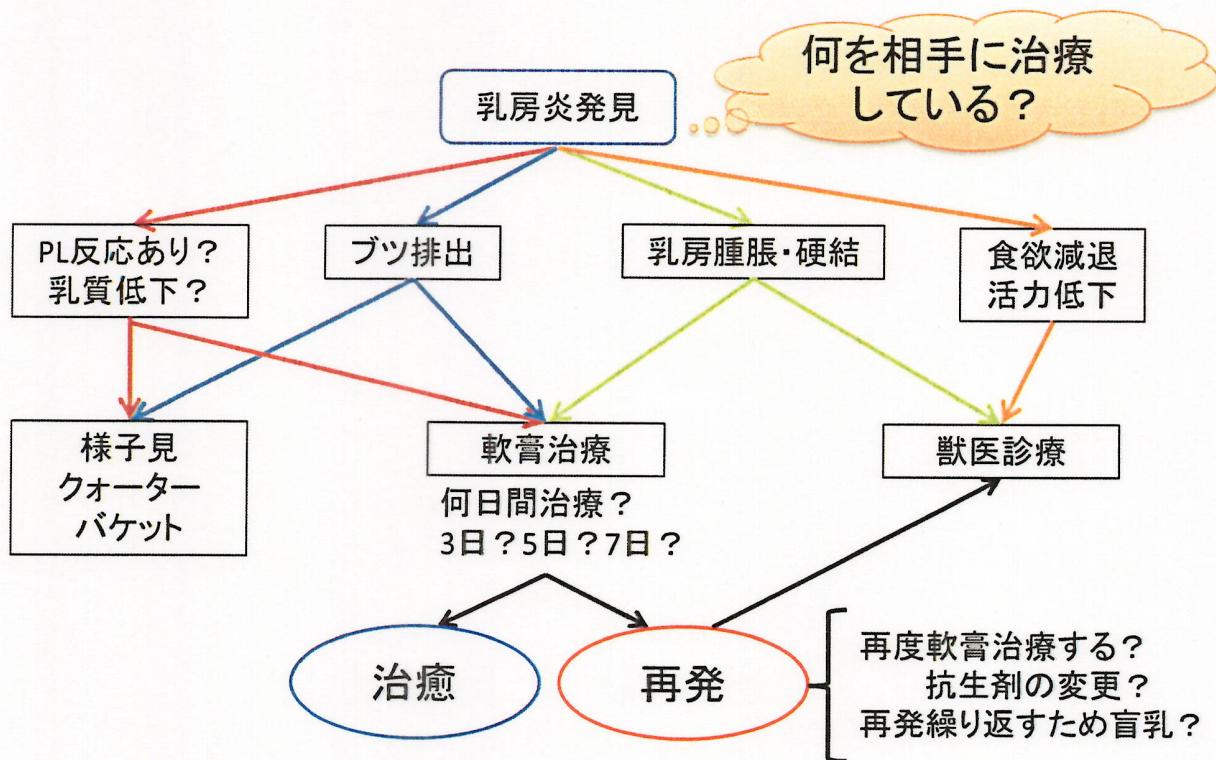


～ 乳房炎治療の推奨フローチャート ～



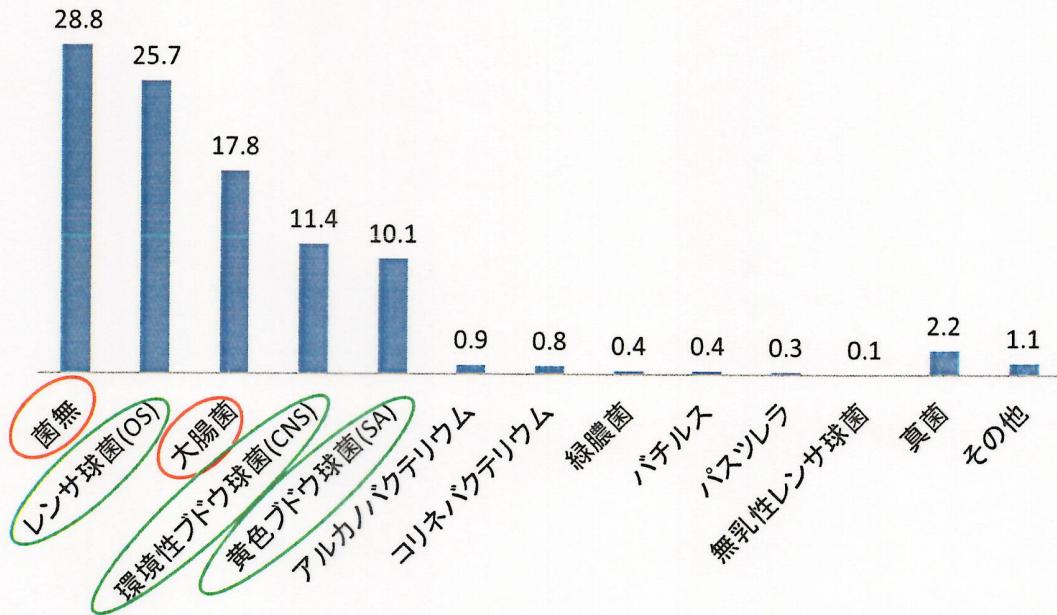
乳房炎を発見！そのとき皆様はどのような対応をされていますでしょうか？

PLに反応したり、少しブツが出る程度でしたら様子見にしたり、農場によっては即軟膏治療を開始したりでしょうか？乳房が腫れたりシコリができたりしたらやっぱりすぐ治療開始？さすがに牛の元気、食欲まで落ちたら往診依頼されたり自家治療で点滴されたりする農家さんがほとんどでしょうか？

では治療する場合、軟膏治療は何日間継続しますか？3日間？ブツが出なくなるまで？再発したらもう一度治療しますか？抗生素を変更する？さらにもう一回再発したら盲乳？盲乳の仕方は？

農場で乳房炎が出たときの対処方法をお伺いするとだいたい上のフローチャートにおさまることが多いようです。が、実は乳房炎の原因菌と症状によって対応や治療の仕方が大きく異なり、結果治癒率まで変わってくることをご存知でしょうか？結論から言うと乳房炎を発見してから一様にセファゾリン系やペニシリン系の乳房炎軟膏で3日間だけ治療するのは、乳房炎を慢性化させたり、実は不必要な治療をしていたりと損をしているかもしれません。長年と経験と勘からブツの出方や乳房の腫れ具合で治療の仕方を絶妙に調節されている農家さんもいらっしゃいますが、それでももったいない治療をしているケースが多々見受けられます。

次ページのグラフに示したのは農場で起こる乳房炎の菌種ごとの発生率です。実は菌無（農場で乳房炎だと思って乳汁を採取しても菌が生えなかったもの）が最も多いと言われています。菌種ごとの発生率はもちろん農場によって異なり、たとえばSA（黄色ブドウ球菌）は完全にフリーな農場もあれば農場に蔓延している場合もあったり、季節や敷料の種類によってOS（レンサ球菌）や大腸菌の発生率が変動したりします。



しかし、それでもほとんどの農場で発生する菌種のベスト5は

- 菌なし
- OS：レンサ球菌（ウベリス含む）
- 大腸菌群（大腸菌やクレブシエラ）
- CNS：環境性ブドウ球菌
- SA：黄色ブドウ球菌

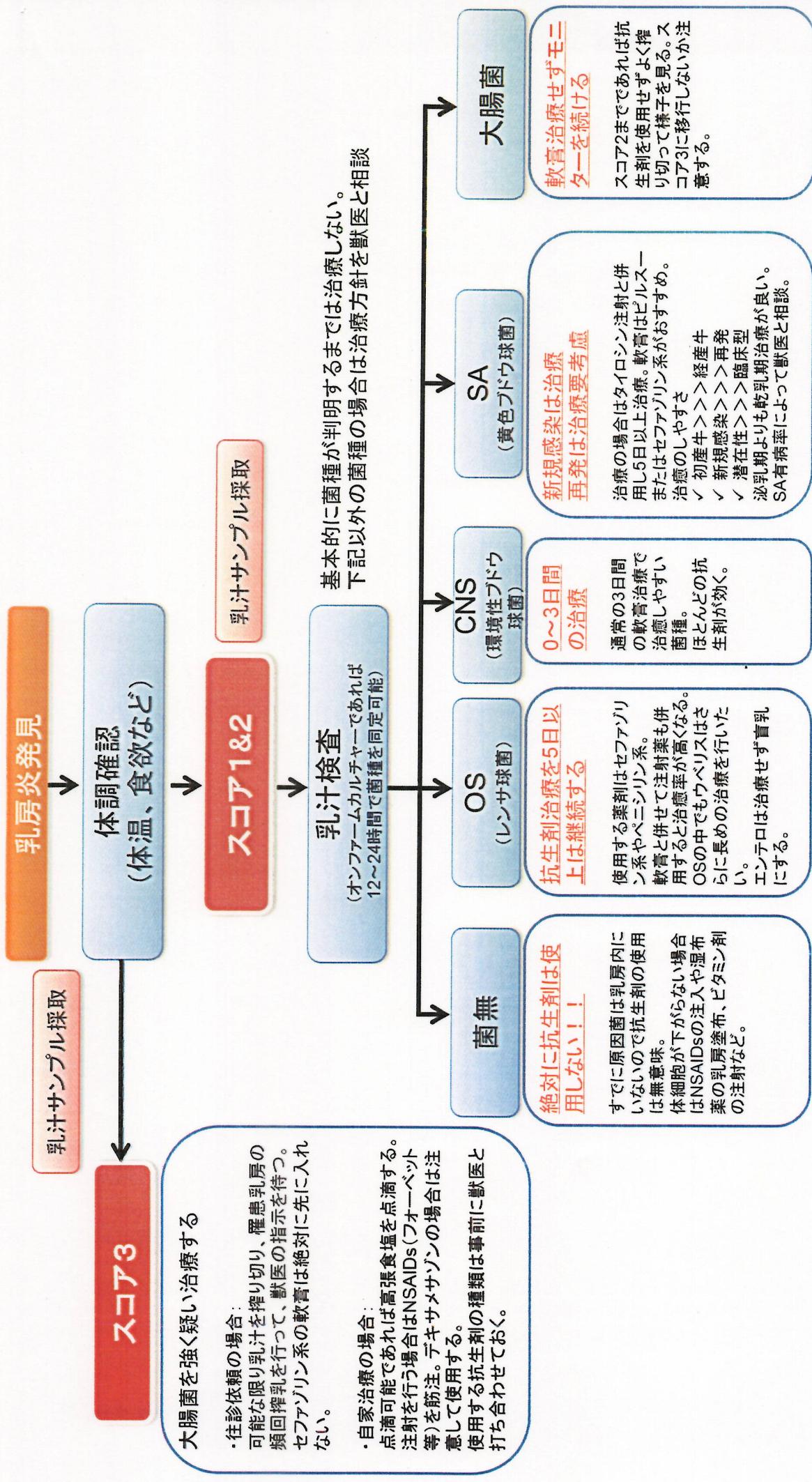
であり、これらが原因の乳房炎は95%以上を占めます。そして問題は、これら5種類が5種類とも治療の仕方が異なるということです。

ということで菌種ごとの特徴については説明を省き、今回は乳房炎が発生した時の対応フローチャートを前ページのものではなく、次ページに示したもので提案させていただきます。乳房炎発生時の対応の参考として、担当獣医師と相談して改良しながらご活用していただければと思います。

乳房炎のことをまとめようと一度2015年5月号のM情報から書き始めたのですが、3カ月で打ち切っていたのを今回また連載し始めることにしました。全部まとめ切る前にまた打ち切っちゃうかもしれません、小出し小出しでちょっとずつ書きためていこうかと思います。先日、とある農家さんから乳房炎が出たときの対処についてフローチャートが欲しいとの要望をいたいたいので、まずは推奨される乳房炎発生時の対処方法と菌種ごとのおすすめ治療法フローチャートをまとめてみました。

4月からまた新たに獣医師(♀)が一人加わります。ここ4年間は毎年のように新人獣医師が入社し、皆様のご協力のもとすくすく成長していますが、今年もまた温かくも厳しいご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。私はといえば、気分はまだまだ新人獣医師なのですが、早くも入社して7年目に入っています、上も下も4人ずついる中堅クラスのポジションになってしまいました。そろそろここまで育てていただいた農家さんや会社からの恩を仇にならないように返していきたいなと思います。ひとまず今年は無事故無違反で。

4月12、13日の弊社主催のセミナーでお越しいただく皆様に少しでも良い情報が発信できるよう準備しております。お声合わせの上、どしどしご参加ください。



一般的に入手可能な乳房炎軟膏・注射薬と通常効果のある菌種

系統	乳房炎軟膏	注射薬	通常効く菌種
ペニシリン系	ニューサルマイ ハイポリなど	ペニシリン	OS, CNS, SA
アンピシリン系	—	アンピシリン	全部
セファゾリン系	セファメジン セファゾリン スペクトラゾールなど	セファゾリン エクセネル	全部
アミノグリコシド系	カナマスチン	カナマイシン マイシリン	大腸菌, CNS, SA
マクロライド系	ガーディアン	タイラン	OS, CNS, SA
テトラサイクリン系	オキシテトラサイクリン	テラマイ エンゲマイシン	全部
ピルリマイシン系	ピルスー	—	OS, CNS, SA
バイトリル系	—	バイトリル	全部（大腸菌）
サルファ剤	—	プリミドキシン	全部（大腸菌）

乳房炎を発見したら 3 段階にスコア分け

